

【帰還・移住等環境整備事業計画の総合的な実績に関する評価様式】

計画名称	〇〇市帰還・移住等環境整備事業計画
計画策定主体	〇〇市
計画期間	平成〇〇年度～令和〇年度
計画に係る事業数	〇事業
計画に係る事業費の総額	〇億円（国費 〇億円）
避難指示等が出た地域の復興・再生の現況 ※ 県又は各市町村等における復興の重点事項に関して、地域の復興・再生の現況を記載してください。 （例）住民の帰還や移住の状況、住まいの再建の状況、 農林水産業、商工業等の産業の復興の状況 学校・保育所等の教育・福祉施設の再開の状況 ※ 写真や事業の位置図、参考統計等を添付してください。	
帰還・移住等環境整備事業計画における主要な事業結果の概要、目標の達成状況 ※ 実施された帰還・移住等環境整備事業のうち地域への影響が大きい主要な事業ごとの結果を記載してください。	
帰還・移住等環境整備事業計画の実績に関する総合評価 ○ 帰還・移住等環境整備事業計画の有用性、経済性 ○ 帰還・移住等環境整備事業計画の実施に当たり、改善が可能であった点 ○ 総合評価 ※ 帰還・移住等環境整備事業の成果、住民の帰還・移住を通じた地域の復興・再生への寄与、事業手法の妥当性、実施に要した費用等を勘案し、実施した帰還・移住等環境整備事業計画の有用性、経済性及び改善が可能であった点等を検討の上、総合的な評価を記載してください。 ※ 県又は市町村等における活用状況や今後の活用見込等の検討もあれば記載することが望ましいです。	

評価の透明性、客観性、公正性を確保するための取組

※ 事業部局と評価部局の分離、学識経験を有する者の活用、パブリックコメントの実施等の取組を記載してください。

評価担当部局

〇〇部〇〇課 電話番号：××-××-××

【帰還・移住等環境整備事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 ○-○-○、○-○-○、

事業名 ○○○、○○○（基金型）

※ 基本的には、様式１－３個票などに記載されている事業番号ごとに、県又は市町村等が実施した全ての個別事業（効果促進事業を含む）について様式を分けて評価を実施してください。

※ 整備した施設や地区単位など、実績評価を行う上で合理的な範囲で個別事業（単年度型、基金型、効果促進事業）の評価を一つの様式にまとめることは差し支えありませんが、まとめて評価対象とする全ての事業の事業番号、事業名を記載してください。

※ 各個別事業が記載されている「帰還・移住等環境整備事業計画」の作成主体が、各個別事業の評価実施・公表主体になりますが、県を通じた間接補助事業については、県が事業実施主体の市町村等と連携して（例：合同で評価委員会を設置するなど）評価を実施・公表してください。

事業費 総額○億円

（内訳：用地費○億円、設計費○億円、工事費○億円、…）

事業期間 平成（令和）○○年度～平成（令和）○○年度

事業目的・事業地区（必要に応じ、別紙として地図を添付）

事業結果の概要、目標の達成状況

※ 整備施設や調査結果の内容等を記載してください。

※ 整備施設については、可能な限り、被災前の状況や現在施設の写真を添付してください。

個別事業の実績に関する評価

○事業の有用性、経済性

○事業の実施に当たり改善が可能であった点

○事業の実績評価

※ 事業の成果、住民の帰還・移住を通じた地域の復興・再生への寄与、事業手法の妥当性、実施に要した費用等を勘案し、実施した事業の有用性、経済性及び改善が可能であった点等を検討の上、事業の評価を記載してください。

※ この際、例えば、下記①から③までの調査・分析・評価に基づき、有用性、経済性及び改善が可能であった点を検討し、その結果を記載してください。

実施された個別事業の性質に照らし、各自治体における公共事業等の事後評価の取組と整合的に調査・分析が可能な場合には、他の評価方法によることを妨げるものではありません。

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

※ 自治体における活用状況、事業実施前の活用状況の想定、今後の活用見込み、効果促進事業については基幹事業との関連性等に基づき、事業の有用性に関する評価を記載してください。

※ 別添 1 の【参考例】のような定量的な評価指標の記載ができるものは、その記載に努めてください。

※ 評価時点で想定した活用状況が発生していないものについては、想定する効果を記載してください。

② コストに関する調査・分析・評価

※ 同種他事業との比較、コスト縮減の余地等を調査・分析し、事業の経済性の評価を記載してください。

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

※ 想定した事業期間、実際に事業に有した事業期間(調査、設計、工事等の段階別に)を記載し、同種他事業との比較、事業期間短縮の方法等を検討し、改善が可能であった点の評価を記載してください。

事業担当部局

〇〇部〇〇課 電話番号：××-××-××

(別添 1)

【参考例】

国土交通省関係

- 福島復興再生拠点整備事業 ⇒ 福島復興再生拠点の利用面積割合
- 災害公営住宅整備事業 ⇒ 災害公営住宅の入居割合
- 福島再生賃貸住宅整備事業 ⇒ 福島再生賃貸住宅の入居割合

文部科学省関係

- 公立学校施設整備費国庫負担事業、学校施設環境改善事業 ⇒ 小中学校等に在籍する児童生徒の数

こども家庭庁関係

- 認定こども園整備事業 ⇒ 認定こども園の定員充足率

農林水産省関係

- 農山村地域復興基盤総合整備事業、農業基盤整備促進事業 ⇒ 農地整備完了地区における担い手への農地集積率、営農再開面積、農業産出額
- 被災地域農業復興総合支援事業 ⇒ 農業用施設等を整備完了した地区等数に対する各地区等における成果目標がおおむね達成されている地区数等の割合、営農再開面積、農業産出額

経済産業省関係

- 原子力災害被災地域産業団地等整備等支援事業 ⇒ 産業団地等の操業区画数
- 原子力災害被災地域事業所整備等支援事業 ⇒ 貸事業所の入居数

復興庁関係

- 移住・定住促進事業 ⇒ 移住者数

(別添 2)

(報告様式例)

令和〇年〇月〇日

内閣総理大臣 殿

〇〇市長 〇 〇 〇 〇

帰還・移住等環境整備事業計画の実績に関する評価及び公表について

標記につきまして、福島再生加速化交付金（帰還・移住等環境整備）実施要綱第13の3に規定に基づき、帰還・移住等環境整備事業計画の実績に関する評価を別添のとおり報告します。

また、評価内容については、福島復興再生特別措置法施行規則第22条第2項の規定に基づき、遅滞なく公表いたします。